



Prof. Plamen Atanassov (UNM)
(プラメン・アタナソフ教授)
Prof. Iryna Zenyuk (Tufts Univ.)
(イレーナ・ゼニヤック教授)



日時：2017年9月26日(火) 11:10-12:40 (2限)
会場：神戸三田キャンパス VII号館1階 102教室

先進エネルギーナノ工学科3年生秋季授業“エネルギー変換と電気化学”
の第1回ガイダンスに続いて開催します。

授業理解に役立つので履修予定者はできるだけ受講してください。

【講演】

(1) 電気化学概論とエネルギー変換

私たちの身の回りには、電池に代表されるように、電気化学反応を利用した製品は数多くあります。また地球温暖化を防止するためには水素など、新しい脱炭素エネルギーに対する期待が高まって来ています。

燃料電池の研究開発分野において北米を代表する研究者であるプラメン・アタナソフ先生に、「エネルギー変換と電気化学」に対する理解を深めるため、電気化学の概論を講義していただきます。

(2) X線トモグラフィによるアニオン燃料電池の生成水観察

アニオン形燃料電池は、電極触媒が白金から脱却できることや、液体燃料を使用できるなどの利点があり、実用化が期待されています。その反応メカニズムを実際に発電しながら観察する取り組みとして、イレーナ・ゼニヤック先生にX線CTを使ったトモグラフィについて講演していただきます。

***** 講演企画担当から *****
先進エネルギーナノ工学科・3年生秋季授業“エネルギー変換と電気化学”
に関連した講演ですが、履修予定者以外の方々のご参加もお願いします。

ナノ材料や燃料電池に興味のある方、エネルギーや環境について知りたい方、
あるいはアメリカに留学してみたいという方も、ご参加お待ちしております。

先進・田中 裕久